

No.11

Oct.2005

“あ”はすべての原点、“そ”は蘇生
阿蘇は原点に返って復活する場所

素顔の阿蘇に触れ、
自分自身を探してみませんか？

素顔の**阿蘇**を探す旅。



大陸

ASO Continent

腕時計をはずし、時間をお忘れなく小国町

秘密の「ハンチ」、アウトドア「ハンチ」、居心地のいいカフェバー、そして、「気取らない宿」。小国町で、時間を忘れる贅沢なひと時を過ごしてみよう。



「休みは毎週水曜日です。それから子どもの運動会の日だけは休ませてもらいます」と笑顔で語る杉野さんは、ステキなお父さんでもある。

**日暮れまで
小国町歩き**
原商店街

穂やかな
ランチタイム

優しい風が吹く秋の一日、
小国町でまず訪れたのはカフ
エ「やまぶどう」。オーガニッ
ク食品を扱う店に併設され
たカフェでは、小国産や国産
の食材だけで作られる「ジ
ークリントハンチ」やスイーツ、
自家製パンを味わえる。

「妻が小国出身」「やまぶど
う」は義父が始めた店です
と語るのは、「婿ド」杉野知
大(ともひろ)さん。奥さんと



月替わりのシークレットランチ。この日のメインは小国黒豚のカツレツ・フレッシュトマトとバルサミコソース仕立て。評判の小国黒豚もさることながら、新鮮野菜が目にも脳にも嬉しかった。



ゆうステーション前けやき公園

叔母さんがキッチン担当、杉
野さんは店内を切り盛りし
て「やまぶどう」の「ハンチ」
なのは、田畠の出資金を用
いて「やまぶどう」に協賛す
るヨーロッパのための「ハンチ」だ
から。「でも、一般のお客さん
も大歓迎です」と杉野さん。
「義父も僕も小国町九州ツ
ーリーズ大学の卒業生」だから
小国町に関する「どこに何に
ても首を突っ込みたくないん
です」。カブエ「やまぶどう」が、
小国町観光の情報発信地にな
れば嬉しいと語る杉野さん。
その笑顔は、カフェの穂やか
な雰囲気そのものだった。

緑、そよ風、
ラップバーガー

小国道の駅「ゆうステーション」前にグリーンのロゴが
入った白いトラックをとめ、「小
国黒豚ラップバーガー」を売
っているのは、「GreenP
eace Cafe」。「小国黒
豚ラップバーガー」とは、大き
な小国黒豚のハンバーグ、ト





おいしい夕食も付く一泊二食プランや、エステも申し込める旅館日田屋は一日体験料

マトとシャキシャキのレタスをトルティーヤで包んだやつ。食べた瞬間に肉汁が口に広がり、しっかりと味その味はソースよりもいい。「アウトドアが好きなんです。緑のあるところでおしゃらものを食べました」と語るのはオーナーの宇野正貴さん。なぜ遊び小国のはじい緑とよ風がバーガーをもう一味おしゃれしている。宇野さんは一度町を離れてロターンへときた若者の一人だ。「同級生にも、ロターンにいる人、多いわよ。周りにそういう人がいるせいだからね」おもしろいと口焼けした笑顔で語ってくれた。

マトとシャキシャキのレタスをトルティーヤで包んだやつ。食べた瞬間に肉汁が口に広がり、しっかりと味その味はソースよりもいい。「アウトドアが好きなんです。緑のあるところでおしゃらものを食べました」と語るのはオーナーの宇野正貴さん。なぜ遊び小国のはじい緑とよ風がバーガーをもう一味おしゃれしている。宇野さんは一度町を離れてロターンへときた若者の一人だ。「同級生にも、ロターンにいる人、多いわよ。周りにそういう人がいるせいだからね」おもしろいと口焼けした笑顔で語ってくれた。

足が早い秋の田舎しが傾いて来たら、小国町宮原中心市街地にあるカフェバー「オレンチ」。これは、アメリカの田舎町で、多くを語らずとも分かり合える常連が毎夜集まる若者の町

足が早い秋の田舎しが傾いて来たら、小国町宮原中心市街地にあるカフェバー「オレンチ」。これは、アメリカの田舎町で、多くを語らずとも分かり合える常連が毎夜集まる若者の町

まるバーのような、携帯電話で呼ばなくて、必ず友だちがドアを開けて入ってくる店だ。オーナーの穴井義造(よしおり)さんもリターン組の一人。「田舎にいた向むききれないという思いを払拭したかった」とグラフィックデザイナーのわたわいJのバーを営む。時々バーでロツをしながら、東京からロツを呼びいべつを開催したことある。「自分たちが楽しけ、そして周りも楽しければ、それが自然と街づくりにならと思う」と穴井さん。ゆったりと腰を刻む、緩慢じ小国町。気負わずに、ゆっくりと呼吸できるらむさとのわほりしさに気づいた若者たちが今、町に新しい魅力を生み出している。



(左)蒸し風呂は、バラの浮いた水風呂と交互に繰り返し入浴するとお肌ピカピカ (右)日田屋女将高崎洋子さん



(右)Green Peace Cafe オーナーの宇野正貴さん(左)小国黒豚ラップバーガーは500円(税込)



(左)カウンターの向こうにはすらりとお酒のボトル。(右)カフェバーのオーナー、穴井義造(よしおり)さん。本題はグラフィックデザイナーで、時にバーでDJもこなす



枝立温泉の特徴の一つが「蒸し風呂」。天然の湯はせり子は、ドアを開けた途端、わわりとした蒸気に体が包まれる。確かに硫黄の匂いが漂う蒸気には肌はツルツル。体の中からもイヤなものが全部汗と一緒に流されていく感がある。湯ぐつやよし。極楽である。

上りは、部屋でのんのんやりながら、わらわら浴衣で枝立の外湯めぐりやよし。極楽である。



(左)お宿丸正のお風呂。一泊二食付きプランや、素泊まりプランもある。二泊以上の「湯遊びプラン」は三食付きで5,500円という安さ
(右)丸正若女将穴井り香さんと愛犬のタッキー君



杖立温泉の足湯は、つぼマッサージやサル温などバラエティー豊かで楽しい



川を渡る橋の上では、願い事が書かれた角の形をした板が無数にぶら下がり、川風に揺れて「カラソコロン」と心地よい音を奏でている。



恵みと飲み処「じゅんこさんトコ」も経営する伊津見純子さん。伊津見さんの笑顔に会うために杖立温泉を訪れるお客様もたくさんいる

たが、お宿丸正（まるしょく）も訪れたかった旅館の一つだ。ちよつとだけお邪魔して、若女将穴井り香さんと、愛犬であるアメリカンコッカースパニエルのタッキー君（じゅ）に挨拶。ここは愛犬と一緒に泊まることができる宿なのだ。この宿に泊まると、温泉街の南にある観音岩温泉の「お犬さまの湯」が無料になる。「でも、実はうちのタッキーは、お風呂嫌いなんですよ」と笑う若女将。お宿丸正の名前（ひらこう）には、犬や猫のかわいらしさが飾りがさりげなく書かれている。部屋は畳敷きの和室、杖立川に面した窓の下にはソファーアゲンカレ、川音を聞きながらお風呂上りの火照った体を川風にゆだねる。洗練された店舗が並ぶ、観光客が通りにあふれる温泉街の喧騒とは違い、食事と温泉以外は「何もしない」という贅沢を中心くまで味わえる、それが杖立温泉の魅力だ。



宿や湯屋の間をうねうねと続く、迷路のような路地の先には小さな神社が突然現れる



「何もない」という贅沢
今回泊まることはできなかつ

つた。「まるせんストア」を営む伊津見純子さんだ。「夕べ、遅くまで飲んでやめて『田舎』と笑しながらも元気なまじ。それもそのはず、伊津見さんは、杖立温泉の「健康の里」づくりの仕掛け人の一人。杖立温泉街では、「易筋功（えいきんぎょう）」と呼ばれる中国少林寺伝来の気功体操に取り組んでいて、伊津見さんはそのインストラクターの資格を持つそつた。「般女性向けの気功体操や薬膳料理を組み合わせた夏期限定のダイエットコース宿泊プランでは、白糸の滝まで歩いて通下で体操をするんですよ」と、杖立温泉とつておきの宿泊スタイルを教えてくれた。

杖立温泉の健康スタイル

(III)阿蘇地域振興デザインセンターは阿蘇地域の地域づくり、観光振興、環境・林業保全、情報発信を行っています。

花**紅葉と花の香りでリフレッシュ!****蘇陽峡もみじ祭**

山都町駒鹿松キャンプ場から長崎鼻展望台と角の口水源までシャトルバス運行および蘇陽峡を飛ぶ遊覧ヘリコプターはか物販売など。

- 期日/平成17年11月6日・13日 AM10:00～PM3:00
- 場所/山都町駒鹿松キャンプ場
- 料金/遊覧ヘリ3900円(前日まで要予約)
当日は4200円
- お問い合わせ/山都町役場旅館総合支所
- TEL:0967-83-1111

**バラ祭り**

ドーム温室内のイギリス、フランス式庭園や、屋外ローズガーデンなどに約400種6000株の世界のバラが開花。バラ祭り期間中は、バラ苗やバラグッズを販売。レストランでは期間限定/バラメニューも。



- 期日/平成17年10月15日～11月6日 AM9:00～PM17:30
- 場所/はな阿蘇美 ●料金/大人400円・小中学生200円
- お問い合わせ/はな阿蘇美 ●TEL:0967-23-6262

アート**神話の世界と現代アートから阿蘇を知る****中江岩戸神楽定期公演**

国選択無形民俗文化財および県重要無形民俗文化財の指定を受けている中江岩戸神楽。4月から11月(10月除く)の毎月第一日曜日に開催されている定期公演の今年最後を飾ります。波野小学校子ども神楽部による子ども神楽も披露されます。



- 期日/平成17年11月6日 PM1:00～PM4:00
- 場所/阿蘇市波野中江神楽殿
- お問い合わせ/阿蘇市役所波野支所
- TEL:0967-24-2001

大阿蘇絵画展“風土・阿蘇”

高森町で開催された「大阿蘇絵画展」の入選作品を期間限定で一般展示。阿蘇の風景や祭り、生活、民族、芸能を主題にした洋画、日本画、版画約80点が勢ぞろいします。



- 期日/平成17年11月9日～13日 AM9:00～PM4:00(最終日は正午まで)
- 場所/高森町林業総合センター
- お問い合わせ/高森町大阿蘇絵画展実行委員会
- TEL:0967-62-1111

収穫**大地が育んだ恵みに感謝！収穫の秋を楽しもう****つるの子芋の収穫祭**

小ぶりで鶴の首の部分に形が似ているため「つるの子芋」と呼ばれる高森町上色見のサトイモ。芋の収穫、竹ぐし作り、田楽みそ作りなどを体験、つるの子芋田楽や地囃とつるの子芋ののっけ汁を楽しめます。



- 期日/期日/平成17年11月12日 PM1:00～
- 場所/阿蘇フォーカスクール(旧高森町上色見小学校)
- 料金/大人2500円・小学生以下1000円
- お問い合わせ/阿蘇フォーカスクール
- TEL:0967-62-0027

俵山感謝祭

西原村のシンボル俵山に感謝を捧げる収穫祭。期間中は楽しい催し物も開催予定。



- 期日/平成17年11月12・13日(予定)
- 場所/俵山交流館「俵の里」周辺
- お問い合わせ/俵山交流館「俵の里」
- TEL:096-292-2211